

海域ワーキンググループの経過報告・今後の予定

1 海域ワーキンググループ会合の開催状況

平成25年6月22日 第1回会合開催（札幌市）

平成26年2月26日 第2回会合開催（札幌市）

〈第2回会合の主な内容〉

◇ 第2期多利用型統合的・海域管理計画のモニタリング項目の評価について

平成25年3月に策定した「第2期知床世界自然遺産地域多利用型統合的・海域管理計画」のモニタリング項目に関する評価を実施した。

【第2期多利用型統合的・海域管理計画モニタリング項目】

海氷、水温・水質・クロロフィルa・プランクトンなど、生物相、有害物質、サケ類、スケトウダラ、トド、アザラシ、海鳥類、海ワシ類、社会経済

◇ 長期モニタリング計画におけるモニタリング項目の評価について

海域ワーキンググループが担当する長期モニタリング項目について評価を実施した。

【今回評価を行った長期モニタリング項目】

海洋観測ブイによる水温の定点観測、アザラシの生息状況の調査、航空機による海水分布状況観測、「北海道水産現勢」からの漁獲量変動の把握、スケトウダラの資源状態の把握と評価、スケトウダラ産卵量調査、トドの被害実態調査、海水中の石油・カドミウム・水銀などの分析

◇ 知床世界自然遺産地域多利用型統合的・海域管理計画定期報告書について

知床の海洋生態系や水産資源利用の現況などを把握するため、モニタリング結果を取りまとめた「海域管理計画定期報告書」について協議を行った。

取りまとめ後、知床データセンターなどを通じて公開する。

2 今後の予定

○ 平成26年7月（予定） 平成26年度第1回会合の開催（知床）

・海域管理計画モニタリング項目の評価

○ 平成27年2月（予定） 平成26年度第2回会合の開催（札幌市）

・海域管理計画モニタリング項目の評価

・長期モニタリング計画モニタリング項目の評価

・海域管理計画定期報告書の作成